

「 医学教育分野別評価を受審しました 」

令和5年12月11日(月)から12月15日(金)の日程で、一般社団法人日本医学教育評価機構(JACME)による国際基準に基づく医学教育分野別評価の現地調査を受審しました。

現地調査を受審するに先立ち、医学教育分野別評価専門部会を立ち上げ、藤枝医学部長の指示のもと、医学部附属教育支援センター長の飯野教授および前センター長の安倍教授を中心に領域を9つに分けて自己点検を実施し、自己点検報告書を作成しました。



現地調査では、初日の開会式に、JACMEの7名の評価員と上田学長をはじめ自己点検報告書にかかわった9つの領域の教員が参加し、藤枝医学部長による全体説明がありました。その後3日間にわたり領域別の検討会議、施設、講義、実習、臨床実習、研究室の見学、学生、研修医、教員の面談等を受けました。最終日の講評・閉会式には上田学長も参加し領域別の講評をいただきました。

評価員からは、正式な評価報告書は、JACMEの評価委員会の議を経て、後日になるとの前置きのあと、領域毎の「優れた点」や「特色ある点」、「改善の求められる点」について講評をいただきました。

この評価・講評を受けたことにより福井大学医学部における教育のさらなる向上につなげ、より質の高い医療人を輩出し、以って我が国の医学・医療のレベルアップにつなげていきたいと感じました。

